

一般質問



細谷 浩

どうする？これからの渋川

農業振興

質問 農地の利用を「担い手」に集める農地集積が進まないが、集積目標を達成するための方策は。

農政部長 農地中間管理事業制度の活用と併せて、農地利用最適化推進委員の活動による農地のマッチングに努めます。

質問 経営所得安定対策の支給対象となる農地面積の確認方法は。

農政部長 営農計画書の提出を受け、農業共済組合と情報共有するとともに、現地調査を連携して行い確認しています。

にぎわい創出

質問 八木原駅周辺整備が進められているが、橋上駅や駅前広場の完成時期は。

建設部長 JR側が示す自由通路や橋上駅舎の整備工程などを踏まえて、2025年度の整備完了を目指します。

質問 早期建設が望まれる古巻公民館の建設予定はいつ頃か。

市長 第2次総合計画のできるだけ早期の実現を目指したいと考え

ています。

質問 古巻公民館建設に係る、地元住民との意見交換の機会設定は。

教育部長 自治会などの関係団体等を含めた検討委員会を組織し、その中で地元の意見を聞きます。

質問 教育の充実を目指し、英語に特化した義務教育学校の創設を。

教育部長 英語に特化した義務教育学校の設置は今のところ考えていません。現行の枠組みの中で、全ての教育活動を充実させ、英語教育の充実も考えています。



手狭になった古巻公民館



山崎 雄平

子持行政センターの移転について

子持行政センター移転

質問 子持行政センターは建物の老朽化、耐震性などの問題から、子持公民館別館に移転する予定。今後の計画を市民にわかるよう詳しく説明してほしい。

企画部長 現在、教育部と調整を進めています。平成31年6月から子持公民館別館の改修工事を行い、10月に移転し、平成32年度に現庁舎の解体を予定しています。

質問 現在、子持行政センター2階を利用してのシルバー人材センター、商工会、農業共済との調整はどうなっているか。また、市はこれらの団体を支援していく考えはあるか。

企画部長 3団体には移転計画の説明をしています。移転場所等については、市の関連部署と連携し、各団体と意見調整して対応します。今後3団体と協力し、事業展開や地域づくりに取り組みます。

質問 子持行政センター跡地の活用はいつ、どうするのか。

市長 解体後の跡地については、

地域の意見を聞きながら有効活用できるように進めていきます。

人口減少対策

質問 市は消滅可能性都市に名を連ねているが、市民が安心できるように、市が考えている対応策を示してほしい。

市長 人口減少対策本部において、新産業ゾーンの創生、交通弱者の移動手段の確保、子育て環境の充実、まちなかの再生に係る新年度事業を構築しました。これらの取り組みにより、渋川の活力を取り戻したい。



子持行政センター(旧子持村役場庁舎)

※サウンディング型市場調査

市有地等の有効活用する方法について、民間事業者から広く意見や提案を求め、対話を通じて市場性等を把握する調査

一般質問



池田 祐輔

渋川市の魅力「発信」と「向上」事業

シティプロモーション施策

質問 渋川伊香保温泉フィルムコミッションが撮影地の情報提供をしているが一部のみ。もっと多くの撮影地がある。積極的にPRを。また今後の市の魅力発信は。

商工観光部長 撮影地の情報については、撮影会社の了承のもと、誘客に繋がる仕掛けづくりと早期公開に努めたいと考えています。

市長 まず渋川の自然、文化財等に誇りを持ち、発信することが肝要です。新しい情報技術も取り入れ、考え方を改めて取り組みます。
質問 市有財産の未活用建物・未利用地に関して今後の見解は。

総務部長 民間活力を導入し、サウンディング型市場調査により財産の活用アイデアを調査し、プロポーザルにより利用を図ります。

南部地域振興に係る計画

質問 八木原駅舎の建て替え及び周辺整備は2025年度完了予定で相違ないか。

建設部長 さまざまな工程を踏まえて、早期の事業完了を目指す事



駅舎と周辺整備が行われる八木原駅

業スケジュールに見直し、2025年度を目標年度としました。

質問 都市計画・立地適正化計画を策定しなかった場合に想定されるデメリットは。

建設部長 無秩序な土地利用、高齢者の社会的孤立、企業立地の低調、地域経済の低迷などが考えられます。

質問 吉岡バイパス延伸に関して吉岡町及び県との調整進捗はよくは。
建設部長 吉岡町と連携して、道路延伸の実現に向けた支援を県知事に求めています。



篠田 徳壽

高渋バイパス開通に伴う地域対応は

質問 地域住民の声を聞き調整する場として高渋バイパス地域対策協議会が設置され役割を果たしてきたが、開通後の自治会を含めた協議会の設置は考えているのか。

建設部長 対策協議会は、その役割を終え解散となりますが、これからの諸課題については自治会を中心に解決に努めます。

質問 旧道である高渋線の車両通行量の減少など、環境変化による商店街の活性化やまちづくりに向けた地域対応は。

商工観光部長 商店街の振興には、魅力ある店舗の展開が必要です。市が実施する商店改装補助制度などを活用して、営業力の向上を図ってもらいたいと考えています。

質問 行幸田地域では昨年、集中豪雨による茂沢川増水により、床上浸水が発生したが、開通後の道路排水による影響と洪水対策は。

建設部長 側溝の流下能力を再検討し、新たな側溝を入れることでバイパス本線からの路面排水等処理できる工事を行いました。



高渋バイパス

第二保育所跡地の活用は

質問 第二保育所跡地は、地元自治会から利活用の要望があるが、検討はしているのか。

保健福祉部長 保育所等整備時の代替施設として管理しており、今後の利活用のあり方を整理します。
豊秋小学校児童保育所の対応は

質問 豊小児童保育所「ひまわりクラブ」は利用者増加により2カ所に分かれている。今後の対応は。
保健福祉部長 豊秋小学校の敷地内での建築に向けて、教育委員会と協議しています。

一般質問



角田 喜和

入学準備金の前倒し支給を

質問 生活が大変な児童生徒のいる
必要保護世帯を対象に、就学援
助の制度がある。学用品等を準備
するための入学準備金を、来年度
から前倒し支給すべきでは。

【教育部長】 入学準備金の前倒し支
給については、平成31年度に入学
する児童生徒から対応できるように、
事務的な整理を進めているところ
です。

質問 アレルギー除去食提供につ
いて関係する児童・生徒・保護者
からは期待の声がある反面、現場
からは疑問や心配の声がある。除
去食の提供を実施するために、教
育委員会、栄養教諭等の学校関係
者、調理場関係者等で検討委員会
を立ち上げ、協議調整を行うと同
時に、調理人員をしっかりと確保す
ることが必要と考えるが。

【教育部長】 実施に当たっては、実務
面での遺漏が生じないよう学校及
び調理場関係者と協議調整し、意
思疎通を図りながら進めていき
たい。検討委員会については、全体
の意見を聞き、開催の方法等を検

討していききたい。また、人員確保
もしっかりと行いたい。

質問 本市と大同特殊鋼で、廃棄
物処理法に基づき「スラグ対策基
本協定」が結ばれている。廃掃法
にも協定書にも被覆でよいとはど
こにも書いてない。判断は間違っ
ている。スラグは撤去しかない。

【建設部長】 鉄鋼スラグの対策につ
いては、国、県、市の3者で自主
的な対応を決定しました。存置、
被覆、撤去と方針がありますが、
それぞれの箇所ごとに個別に対応
方針を決めています。



今日の献立は「豚汁」です。



今成 信司

職員の市運営全般について

職員の市運営全般について

質問 自己申告制人事異動につい
て、職員の職務要望聴取をしてい
るか。

【総務部長】 毎年、全職員が提出す
る「職員調書」において、取り組
みたい業務、適性と思う業務、異
動希望の有無とその強さ、異動希
望先等を調査しています。

質問 職員の意識を変えるための
仕組み創り改革を考えているか。

【総務部長】 各職員がそれぞれの職
務に応じた業務や責任を理解し、
適切に対応できるよう、昇任によ
り職名が変わるタイミングでの研
修に力を入れていきます。

質問 将来の渋川に何を残すか、
生み育てていくか検討しているか。

【総務部長】 「渋川市人材育成基本
方針」に基づき「渋川市を愛する
“ほっと”な職員」の育成に今後
も力を入れ、将来に向け活力ある
組織を育てていきたいと考えます。
渋川市の遺跡群について

質問 遺跡の保護について条例を
定める考えはあるか。

【教育部長】 市内の遺跡は火山灰等
に埋もれており、所在の確認が困
難なことや、開発に対する新たな
規制を考慮する必要があることな
どから、慎重な検討が必要です。

質問 遺跡を観光につなげていく
考えがあると聞くが、その前にや
ることがあるのではないか。

【教育部長】 遺跡はさまざまな世代
の人たちの学習教材であり、コミ
ュニティーの醸成に生かすことが
可能な資源です。地域の貴重な遺
産を地域で保護するという意識を
高められるよう周知に努めます。



国指定史跡の黒井峯遺跡（中郷）

一般質問



山内 崇仁

福祉サービスの向上について

質問 平成25年に障害者優先調達推進法が施行されたが、当市の障害者就労施設等からの物品等の調達状況はどうなっているのか。

保健福祉部長 障害者就労施設等からの物品等の調達方針を策定し、障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進しています。

質問 障害のある人が、利用したい福祉サービスを決定できるように、わかりやすい広報活動を実施するようであるが、具体的な方法は。

保健福祉部長 障害者手帳の交付時に障害福祉サービスのしおりを配布して主な内容を説明し、ホームページ等にも掲載しています。

質問 児童発達支援センターを群馬県内10圏域に設置を検討しており、既に6圏域で設置されている。渋川市としての対応は。

市長 発達障害を早期に見出し、障害特性に応じた発達支援と家族への支援を行うため、平成32年までに設置を図りたい。

質問 公共施設のあり方について
市民会館の利用料に係る減

免が行われている。16億円強の税金を投入して施設改修するが、利用料の減免に関する考え方は。

市長 他市においても減免しているところ、減免はないが助成しているところと、さまざまですので、どんな形が良いのか研究したい。

質問 前橋市の温泉施設で屋根の崩落事故が発生した。当市にも市民が利用する公共施設が多数ある。管理方法をどうしていくのか。

企画部長 定期検査等を実施し、公共施設の適切な運営と、利用者の安心・安全の確保を徹底します。



改装される市民会館

平成30年6月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/10	11	12	13	14	15	16
		本会議 開会・ 議案上程	本会議 議案上程	一般質問	一般質問	
17	18	19	20	21	22	23
	一般質問	常任委員会 総務市民 経済建設	常任委員会 教育福祉	常任委員会 予算	休会	
24	25	26	27	28	29	30
	本会議 表決・開会					

○本会議は午前10時から開会します。

○日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

《第1回》
臨時会のあらまし
(1月11日開催)

【専決処分の報告2件】 倒木及び標識傾倒による事故について、和解及び損害賠償額の報告がありました。

【議案審議1件】 渋川市総合公園陸上競技場グラウンド舗装工事請負契約の締結について、慎重な審議の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。

議会往来

1月

▽30日 北海道帯広市議会が視察来庁(しぶかわスポーツクラブ)

2月

▽6日 広島県尾道市議会が視察来庁(店舗改装等助成事業制度)

▽7日 青森県弘前市議会が視察来庁(西群馬病院と渋川総合病院の再編統合)

▽9日 石川県七尾市議会が視察来庁(子ども安心カード)

▽13日 京都府舞鶴市議会が視察来庁(学校給食費の完全無料化)

▽14日 埼玉県熊谷市議会が視察来庁(学校給食費の完全無料化)

議会の傍聴に手話通訳をご利用ください

渋川市議会では平成30年6月定例会から、議会を傍聴する人に手話通訳者を手配します。

手話通訳を希望する人は、傍聴する日の3日前までに、議会事務局へお申し込みください。